

**省エネ・環境教育推進事業講師派遣委託業務 実施報告書**  
**段ボールコンポスト講習会**

実施日	2023年2月15日(水) 10:00~11:00		
業務分類	段ボールコンポスト講習会 講師派遣業務		
対象団体名	西岐波地区環境衛生推進協議会	場所	西岐波ふれあいセンター
対象者	協議会 会員	人数	4名
受講者側担当者	2名(宮森会長及び世話役補陀様)		
実施者 (団体名及び氏名)	講師	UNCCA 太田、支援者:殿河内(UNCCA)	
	立会者	----	
実施内容	<p>・事務局長による挨拶の中で、宇部市では“次期ごみ処理施設のあり方検討委員会”で将来人口予測、発生ごみ量、ゴミ処理のあり方、焼却炉の建て替え問題などが議論されている事を説明した。</p> <p>・ダンボールコンポスト講座は、“地球温暖化の脅威・現況”から始めて、温暖化の影響が九州・山口地方の気候にまで波及して来ていることを示す所からスタートした。次に食品ロスの問題、山口県の3きっちよる運動、宇部市のごみ処理の現況へと話を進め、温暖化防止と生ごみコンポスト化との関係へと繋いで、その上で生ごみのコンポスト化の方法を説明した。</p> <p>詳細は以下の通り。</p> <p>(1)地球温暖化の脅威          気候変動による実際の災害を実例で紹介し、その脅威を伝える          身近な問題として九州・山口地方の過去100年間程度の気候・気温の変化を説明</p> <p>(2)生ごみ処理と地球温暖化          宇部市のごみ処理状況、生ごみ処理の問題点、段ボールコンポストの優位性、ダンボールコンポストの実施による宇部市のごみ削減目標の容易性などを説明</p> <p>(3)段ボールコンポスト講習として以下の内容を説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・段ボールコンポスト必要器材</li> <li>・段ボールの設置方法</li> <li>・生ごみ投入方法等毎日の作業内容</li> <li>・堆肥として使用するまでの過程</li> </ul> <p>(4)質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚の骨や卵の殻は一緒に入れても良いか？</li> <li>・継続してコンポスト化を続けて行きたいが、2つ目の資材は有料か、どこでどの様な手続きで入手できるか？</li> </ul> <p>等の質問が出て、これ等に回答して行くことで理解を深めて貰った。</p>		
備考 感想・反省	<p>・西岐波での講習会は今年度6回実施する予定であったが、コロナにより2回分が中止となり、今回で4回目となり今年度分を終了した。</p> <p>・協議会では次年度も同様の頻度を実施する計画とのことで、今迄の総実施回数、延べ受講者数、受講後も継続実施している方々の状況などのデータを参考用として後日受領することになった。</p> <p>・今回の受講者から、既に奥様が受講済みで作ったコンポスト肥料を花壇に散布した所、花が大きく育って効果が確かめられた、との話を聞くことが出来た。</p>		

